

第6217号(日刊)

世界日報

発行所

世界日報社

東京都渋谷区宇田川町12番9号

郵便番号 150

電話 (03) 3476-3411

郵便振替口座 東京7-40860番

©世界日報社 1992

総合 (2)

平成4年(1992年) 5月3日(日曜日)

世界日報

「現在は公的なイデオロギー対立のない、国境の垣根が消えていく時代だ」。

国鉄の技術畑のOBである自民党の野沢太三参院議員(五十八)は、日韓トンネルが時代の流れに乗った二十一世紀初頭の大型プロジェクトとして十分実現可能と太鼓判を押す。

日韓トンネルに太鼓判

時流はアジアの緊密化へ



野沢太三氏

はどうか。

野沢氏がまず指摘するのは、分断された南北の平和的統一、マーケットの大きい中国の自由化、日露の国交正常化の進展といった「国境を感じさせない形でアジア情勢が動いていくことが必要」との点。時流としては、「一つの東アジア経済圏ができ仲間が一層緊密化

議員サロン

「東西に比べ、南北間の交通体系が遅れている。これは、練馬区にとって大事な問題だ」と自民党の小林興起(四十八)代議士。現在、進行中の都市

高速鉄道(地下鉄)第十二号線は、昭和四十

二号線の建設に關与、若いパワーを投入している。

陸の孤島を解消

地下鉄12号線建設に尽力



小林興起氏

七年三月に都市交通審議会が答申した整備計画路線。新宿新都心から御徒町、蔵前浜松町、六本木、青山二丁目を経て新宿に

七年三月に都市交通審議会が答申した整備計画路線。新宿一丁目から大泉学園間の所用時間は約三十五分(従来の約半分に短縮)となり、陸の孤島、解消にひと役買っている。

新宿一丁目から大泉学園間の所用時間は約三十五分(従来の約半分に短縮)となり、陸の孤島、解消にひと役買っている。

情。また、代議士になった後も「これは国政を担当する者の責務」として引き続

同六十二年四月、当時代議士を目指していた小林氏は、区議や都議が取り上げなかった地元の要望に耳を傾け、関係住民らとともに石原運輸相